

記者資料提供（令和2年8月21日）

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

クラスター推進センター 都市運営・広報課 塚口・松浦

TEL：078-306-2230



神戸医療産業都市 研究開発助成金・クラスター活動助成金の交付決定

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構では、神戸医療産業都市に集積した企業や研究機関・大学、医療機関等の連携融合を一層強化し、新たなイノベーションの創出を促進する事業に加え、令和2年度より、社会情勢等を鑑み、社会貢献性が極めて高い対策（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に係る新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められる研究・事業も対象事業とした「神戸医療産業都市研究開発助成金」「神戸医療産業都市クラスター活動助成金」の公募を4月6日～5月12日の期間で実施しました。

厳正な審査の結果、下記のとおり交付決定しましたのでお知らせします。

記

1 交付決定件数（詳細は別紙のとおり）

○ 神戸医療産業都市研究開発助成金

共同研究・共同事業枠 交付決定7件

若手研究者支援枠 交付決定4件

○ 神戸医療産業都市クラスター活動助成金

交付決定2件

2 審査方法

- 研究開発助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び専門的知見を有する複数の職員による研究・事業内容の一次評価の後、選定委員会において予算額も踏まえて採択案を検討し、理事長が交付決定。

【選定委員会委員】（50音順）

石野 竜一郎（神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部長）

杉村 和朗（神戸大学理事・副学長）

鍋島 陽一（神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター長）

花谷 忠昭（神戸医療産業都市推進機構クラスター推進センター統括監）

横山 誠一（元アスピオファーマ株式会社代表取締役社長）

- クラスター活動助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び活動内容について審査を行い、クラスター推進センター長が交付決定。

(参考) 助成制度の概要 (令和2年度 拡充部分は_____で表記)

○神戸医療産業都市研究開発助成金

1. 対象者

(1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市 (ポートアイランド I 期・II 期、以下同じ) に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人、もしくは神戸市内に拠点を有する大学、研究機関または医療機関

(2) 若手研究者支援枠

上記(1)に該当する法人に所属する、令和2年4月1日時点で満40歳未満の研究者・技術者等

2. 対象事業

(1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められ、かつ他の企業や団体 (神戸市外に立地するものでも可) と共同で行われる研究・事業

※ 当該研究・事業に対し 社会情勢等を鑑み、社会貢献性が極めて高い対策 (新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)) に係る新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められ、かつ他の企業や団体と共同で行われる研究・事業も対象事業とします。

(2) 若手研究者支援枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められる研究

3. 助成金額

(1) 共同研究・共同事業枠

対象経費の合計額の2分の1以内 (限度額 1,000 万円) ※令和元年度 500 万円

(2) 若手研究者支援枠

ア. 対象者が大学・研究機関・医療機関に所属する場合

対象経費の合計額の10分の10以内 (限度額 250 万円)

イ. 対象者が企業に所属する場合

対象経費の合計額の2分の1以内 (限度額 250 万円)

4. 助成対象期間

令和2年4月1日から令和5年3月末日までの3年を上限とします。 ※令和元年度 2年上限

○神戸医療産業都市クラスター活動助成金

1. 対象者

①神戸医療産業都市 (ポートアイランド I 期・II 期) に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人

②上記①に所属する従業員により構成されるグループ

2. 対象事業

神戸医療産業都市全体の研究・操業環境の向上や進出企業・団体間の交流促進につながると認められる活動

3. 助成金額

1事業につき上限 20 万円

4. 助成対象期間

令和2年4月1日から令和3年3月末日まで

◆関連リンク

神戸医療産業都市推進機構 URL: <https://www.fbri-kobe.org/cluster/support/jyosei1>

令和2年度 神戸医療産業都市研究開発助成金

【共同研究・共同事業枠】 交付決定7件（申請19件）

	申請者法人名	共同先法人名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
①	ネクスジェン株式会社	岡山大学院保健学研究科 岡山大学生殖補助医療技術教育研究センター 岡山大学病院リプロダクションセンター 医療法人社団 英ウィメンズクリニック	非侵襲法による染色体異常・出産予測AI開発	岡山大学が2019年に論文発表した胚タイムラプス画像を用いて染色体異常性がなく出産可能性が高い胚を非侵襲的に選別できる手法をネクスジェン社の画像認識技術を用いて省力・効率化し、臨床現場へ導入を目指す。	データサイエンス本部 宮塚 功 090-4613-6639
②	株式会社イーベック	神戸市立医療センター中央市民病院	COVID－19回復者からの抗体作製	新型コロナウイルス感染症回復者血液から、副作用が少なく高い治癒能力をもつ「治療薬用ヒト抗体」、PCRに近い感度でありながら検出まで15分間程度の「迅速診断薬用ヒト抗体」を作製する。	本社広報担当 土井・岩澤 011-231-1782
③	国立大学法人神戸大学 (大学院医学研究科 小児外科学講座)	兵庫県立こども病院小児外科 シャープ株式会社 福伸電機株式会社	神戸発外科手技教育エコシステムの拠点形成	若手外科医師や医学生が、「いつ、どこでも、楽しく」外科手技を訓練できるツールと、そのツールを活用した教育システムの開発・事業化を拠点形成する。	神戸大学産官学連携本部 宮崎 悟 078-803-5944(代表)
④	国立大学法人神戸大学	システム・インストルメンツ株式会社	超高感度マイクロゲルがん検出システム開発	最新の高分子合成技術を駆使して、がんマーカーを特異的に吸着する空孔をもつマイクロゲル粒子を作製する方法を確立し、がんマーカーを前処理なしで超高感度に測定可能なマイクロゲルがん検出システムを開発する。	神戸大学大学院工学研究科 南 秀人 078-803-6197
⑤	国立大学法人神戸大学	大阪大学大学院医学研究科 東和薬品株式会社	高感度COVID-19迅速検出システム	申請者らが独自開発した超高感度バイオセンシング技術を基盤として、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する簡便で迅速かつ高感度なセンシングシステムを開発する。	神戸大学大学院工学研究科 砂山 博文 078-803-6594
⑥	国立研究開発法人理化学研究所	兵庫県立こども病院 神戸大学(大学院医学研究科・未来医工学研究開発センター) 株式会社アイカマス・ラボ	個別化医療に向けた新規診断システムの開発	小児患者由来微量検体を用い、複合的かつ多量のデータ採取・解析を実現することで、白血病等の小児希少・難治性疾患に対する個別化医療を可能とする新規診断システムの開発を目的とする。	生命機能科学研究センター 宮西 正憲 078-306-3269
⑦	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院	京都大学大学院 医学研究科 内科学講座 臨床免疫学 神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 免疫機構研究部	膠原病におけるPD-1,PD-L1 発現解析	活性化Tリンパ球に発現するPD-1を刺激することで過剰な免疫反応を抑制する薬剤を開発中である。本薬剤のよい適応症の検索と膠原病の緻密なデータベース構築を行い、将来、個別化医療を行う基礎を構築する。	臨床研究推進センター 大村 浩一郎 078-302-4321

【若手研究者支援枠】 交付決定4件（申請12件）

	申請者法人名	研究者役職・氏名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
①	国立大学法人神戸大学	医学部 泌尿器科 助教 原 琢人	特殊被膜による安全な尿管ステントの開発	生体物質類似材料により被膜した新規尿管ステントの創出及び有効性評価を目的としており、最終的に感染や結石形成を防ぎ、長期留置可能な安全性の高い尿管ステントの開発を目指す	神戸大学 医学部 重村 克巳 078-382-6155
②	神戸大学医学部附属病院	糖尿病・内分泌内科 医員 平田 悠	不動化による筋萎縮の分子機構の解析	不動化性筋萎縮における転写因子KLF15を介した分子経路の解析を通じて筋萎縮を惹起する不動化シグナルの本態を解明し、筋萎縮抑制薬の開発に資する新規知見を得ることを目指す。	糖尿病・内分泌内科 平田 悠 078-382-5861
③	神戸大学医学部附属病院	糖尿病・内分泌内科 助教 菅原 健二	金属キレート作用を活用した抗糖尿病薬開発	糖尿病治療薬メトホルミンが有する金属キレート作用の詳細、および、金属キレート作用が血糖降下に結びつくメカニズムを明らかにすることで、新たな抗糖尿病薬開発に向けた基盤研究とする。	糖尿病・内分泌内科 菅原 健二 078-382-5861
④	兵庫県立こども病院	小児集中治療科 医師 染谷 真紀	COVID-19流行による医療崩壊を防ぐ	小児重症診療を提供できる施設・病床・医療従事者は成人に比べ極めて少数である。院内感染、医療崩壊を防ぎ、小児重症診療を維持するため、エスノグラフィーを用いて医療現場の様子を詳細に記述し、分析を行う。	小児集中治療科 染谷 真紀 078-945-7300

社会情勢等を鑑み、社会貢献性が極めて高い対策（新型コロナウイルス感染症（COVID-19））に係る新たな技術や製品・サービスの創出に繋がる研究・事業申請は下記の通りとなります。

- ・共同研究共同事業枠 ②、⑤
- ・若手研究者支援枠 ④

令和2年度 神戸医療産業都市クラスター活動助成金

交付決定2件（申請2件）

	申請者法人名	グループ構成法人名	事業名	事業の概要	連絡先
①	千寿製薬株式会社	株式会社ナード研究所 一般社団法人日本血液製剤機構 大日本住友製薬株式会社	論文作成のための和文メディカルライティングセミナー	研究開発者が分かりやすい文章を用いて論理的に構成された論文を作成するためのメディカルライティングの手法や考え方を習得し、第三者にとって分かりやすく、読みやすい論文の作成能力を養うことを目指します。	オキユラーサイエンス研究所 松本 078-777-1020
②	アース環境サービス株式会社	アドバンテック株式会社 岩谷産業株式会社 株式会社ダイキンアブライドシステムズ	神戸医療産業都市進出企業の誘致・立上げ・運用支援事業	神戸医療産業都市に進出する企業（細胞培養施設企業を想定）に対して、立上から運用に至るまで4社連携する仕組みを構築することで、円滑なワンストップサービスを可能とし島内の企業進出促進、産業活性化を目指す。	本社営業部 中村 吉信 078-222-0064